

たかのす

人口と世帯数 (住民基本台帳による)		
3月31日現在		(前月比)
総人口	25,419人	(55人減)
男	12,413人	(13人減)
女	13,006人	(42人減)
世帯数	7,033世帯	(41世帯減)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No.407

54・5・1

町の絵画クラブで活躍中の畠山平正さん(前山・29歳)。
平正さん、高校卒業と同時に七座郵便局に勤務、貯金や保険、郵便など窓口事務を担当しているが、通信教育で覚えたレタリングを生かし、東北郵政局管内のポスターコンクールでは常に入賞している。彼が本格的に絵を始めたのは、町に絵画クラブができた四十九年から、その後、シェールリアリズム(超現実主義)の世界を追求。同クラブでは特異な存在として活躍。
ヒマをみてはキャンパスに向っている。



次は あなたです

町長選挙終わる

出川礼一氏が当選

◎ 選挙結果

当選 出川礼一 (53) 無現

一〇、六四〇票

次点 藤島絹蔵 (38) 無新

二、八六二票



町長選挙の投票は、四月二十二日午前七時から、町内二十五カ所の投票所でいっせに行われ、一部閉鎖時間の繰り上げをのぞいて午後六時まで行われました。

当日の有権者は、男八千四百十三人、女九千五百十七人、計一万七千九百三十人でしたが、投票者は、男六千三百十三人、女七千三百七十三人、計一万三千六百八十

投票率は

七十六、三三%

六人。投票率は、男七十五・〇四%、女七十七・四七%、全体で七十六・三三%で、町長選挙としては最低の投票率でした。

町長選挙は 4月22日に行われ、即日開票の結果、出川礼一氏が当選、これから4年間町政を担当することになりました。

ごあいさつ

町長 出川礼一

私は、このたびの選挙を経まして、四たび町政を担当することになりました。はじめに、これから四年間のご協力を卒直にお願いいたします。

また、前任期中は、町民各位をはじめ各機関、団体等、多くの方々から寄せられたご厚情に対して心からお礼申しあげます。

本当にありがとうございます。

四期目の就任にあたっては平凡な言葉ですが、何よりも初心に帰り、心を引き締め、情性や無難な道を求めることなく、二万五千町民のしあわせと、町の発展に全力をあげて頑張る決意であります。

激動する社会情勢ですが、町民との対話を基調に、人々の心と町の姿にゆとりを求めていきたいと願っております。

いづれにしても、微力な私ですが町民憲章の精神を体し

豊かな暮らしと 健やかな体を

いたわりと 学ぶ尊さを

明るくたくましい 活力ある町をめざして

一生懸命つとめあげる所存です。

みなさまの一層のご指導とご鞭撻を心からお願いして、就任のごあいさついたします。

田植えは

10^{アール}4千4百円に

農作業標準賃金決まる

鷹巣町農業就業改善相談員会、各農協、農業共済、農業総合指導センター、農業委員会の五者の話し合いで、今年度の農業労働賃金を次のように協定しました。

▽耕起（十アール） 整理田（耕転機およびトラクター）三千三百円、未整理田（同）三千八百円

▽代かき（十アール） 整理田（耕転機およびトラクター）四千円、未整理田（同）四千五百円

▽田植機械（十アール） 整理田四千四百円、未整理田四千八百円

▽田植（一日） 三千四百円

▽除草（一日） 三千四百円

▽その他の農作業 男三千四百円、女三千円（苗取り作業は田植労働と同じ）

▽稲刈り 手刈り三千四百円、バ

インター（整理田十アール）四千四百円（未整理田同）四千八百円、コンバイン（整理田同）一万三千円（未整理田同）一万五千円

周囲刈取り除く。収運搬は一千七百円増。湿田の場合は別途。

▽ハーベスター（十アール） 五千円

▽畑の耕起（十アール） 三千七百円。畝立の場合は二千六百円増。

また、転作耕起作業は、十アール当たり五千六百円とする。（植え付け可能にして）

なお、農作業にあたっては次の点に配慮してください。

▽一日の労働時間は、原則として八時間とする。

▽休憩時のオヤツ、また飲食接待等は、他への影響も大きく悪循環となりますので、廃止するようご協力ください。

▽一農家で支払額を上昇させると他農家への影響があるので、協定賃金を守ってください。

行政相談員に 石岡喜正氏

仲通り石岡喜正さんは、去る四月一日付けで行政管理庁長官から行政相談員に委嘱されました。

行政相談員の仕事は、国、県、町などの役所の仕事について、お困りになっていること、なっとくがいかないこと、希望することなどの相談を受けて解決をはかる仕事です。お気軽にご相談ください。

国民年金

忘れると

とめられます

年金受給権者現況届

国民年金の障害年金、母子年金、準母子年金、寡婦年金、遺児年金を受けている皆さん（福祉年金受給者を除く）今年も「現況届」を提出する時期になりました。

「現況届」は毎年五月に、あなたや家族の状態に変更がないかを確認し、引き続き年金が受けられるかどうかを調べるものです。

受付日は▽障害年金 九日から十一日 ▽母子、寡婦年金 十四日から十七日 ▽遺児年金 十八日

提出が遅れたり、忘れたりしますと、年金の支払いが遅れたり、止められることがありますからご注意ください。

なお、当日は印鑑を忘れないように。

安全は、交通ルールとマナーから!!

春の全国交通安全運動

5月11日(金)～5月20日(日)

- 一、歩行者及び自転車利用者、特に子どもと老人の交通事故防止
- 二、ヘルメット、シートベルト着用の徹底
- 三、飲酒運転の徹底追放



前山のトンネル内での事故(2人死亡)

重点事項

町長 日誌

4月1日～4月15日

- 1日 全町若妻学級連絡協議会 結成式
- 3日 北幼稚園入園式
- 4日 町内工事現場視察
- 5日 町内校長会
- 6日 鷹巣農林高等学校入学式
- 7日 鷹巣女子専門学校入学式
- 9日 鷹巣理容師会総会
- 10日 鷹巣農林高等学校七周年記念事業常任委員会
- 11日 消防幹部会
- 13日 転入教員との懇談会
- 町内道路視察

お年寄りの意識調査

生きがいは孫の成長

心配事は健康・経済問題

町では、このほど老人福祉の町指定事業の一環として、六十歳以上の老人を対象に「意識調査」を行い、その結果をまとめました。

それによると、「テレビを楽しむ」「年金を小遣いに」「孫の成長」を楽しむにしている……と答えている人が大方を占めている半面、「健康や経済問題」を心配、「通院や自宅療養中」が四十%もおりました。

楽しみはテレビ

この老人意識調査は、生活状態、年金、心配ごと、楽しみ、生きがい、老人クラブ活動など十四項目にわたって行ったもので、全町の六十歳以上を対象に三千七百人にアンケート用紙を配布したものです。

うち回答が寄せられたのは一千八百八十八人（男八百二十五人、女一千六十三人）で、回収率は五十一%。回答者の年齢別では、六十歳から六十四歳が五百七人で全体の二六・九%、六十五歳から六十九歳が五百十三人で二七・一%、七十歳から七十四歳が四百九人で二一・七%、七十五歳から七十九歳が二百九十二人で一五・五%、八十歳以上が百六十七人で八・八%でした。

調査結果から主なものをひろってみると――

▽健康状態は：健康が一千九十二人（五十八%）。通院または自宅療養中は七百九十六人（四十二%）で、うち男性が三百三十四人、女性が四百八十二人と、女

性が男性より持病があるのが目立っています。

▽住家は：自家一千八百二人、借家は二十九人、間借五十七人

▽老人専用の居室はあるか：ある一千五百五人（五十九%）、ない七百四十四人（三十九%）、計画中三十九人（二%）

▽夫婦健在か：健在一千四百十二人（五十五%）、健在でない八百四十六人（四十五%）で、うち六十代三百六十人、七十代以上四百八十六人と、当然ながら高齢層ほど健在でないとするものが多い。

▽生計中心者が：六百九十六人（三十七%）が一家の柱としてがんばっており、七十歳以上でも百九十一人（十%）となっている。

また、六百九十六人中、女性が二百七十四人（三十九%）と意外と多いのが目立ちます。

▽年金：もらっている一千六百三十七人（八十三%）。もらっていないのは二百五十一人（十三%）で、うち二十三人は六十代、七十代以上でもらっていないのは、財産収入やその他の収入のため停止されているもの。

▽年金の使途：こづかいが最も多

く八百八十七人（四十七%）。以下、生活費八百七十七人（四十三%）、預金その他百八十四人（十%）と、大半の人が年金で老後を楽しむために使っている。

▽年金以外の収入は：ある六百三十四人（三十三・六%）、ない一千二百五十四人（六十六・四%）

年金以外に収入のある人の内、雇用賃金が最も多く二百五人、家族から百三十七人、財産収入百二十九人、その他百六十三人となっている。

その他は、農業、商業、自営業など、なんらかの形で働いて収入を得ているものと思われるます。

▽日常生活での心配事は：ある七百三十三人（三十七・八%）、ない一千七百七十五人（六十二・二%）

あると答えた人の内訳は、①健康四百三十五人で六十% ②経済問題百三十一人 ③後継者六十五人 ④家庭不和三十五人 ⑤住宅二十三 ⑥その他三十二人の順。

▽日常生活の楽しみは：①テレビ一千六百六十六人 ②老人仲間といるとき一千五十八人 ③家族といるとき一千二十五人 ④仕事にうちこんでいるとき五百二十三人 ⑤つれあいといるとき四百八十四人 ⑥家族に役立つことをしているとき三百八十七人 ⑦趣味を楽しんでいるとき三百八十四人 ⑧その他一人であるときなど六百十一人。

▽生きがいは：①孫の成長八百七

十人 ②息子夫婦の都合四百九十九人 ③仕事にうちこむ三百四十一人 ④その他百七十八人の順。

▽老人クラブ：加入している一千四百三十三人、加入していない四百六十八人

▽クラブに対する要望：①研修旅行の回数を増やす六百五十六人 ②集会の回数を多く二百七十五人 ③連絡をもっと多く二百七十五人 ④趣味の講座回数を多く九十四人 ⑤その他奉仕活動を多くなど百六十三人。

▽クラブの活動は：活発だ一千五百五人、活動していない百九十八人、わからぬ五百一人

▽敬老会の年齢：現在（七十歳）のままでよい五百六十九人、上げた方がよい（七十五歳）六十七人、下げた方がよい（六十五歳）百二十八人

▽敬老会の実施：地区毎に実施一千五百五十人（六十一%）、部落ごとに三百八十八人（二十%）、町内一円で三百五十二人（十九%）

▽老人福祉の行政機関に対する要望：①月二万程度の年金を六十六人 ②六十五歳以上の医療費を無料に三十人 ③一人暮らしの老人の医療費無料化二十人 ④旧町内に老人憩いの家を二十人 ⑤福祉バス十七人 ⑥血圧の測定十五人 ⑦福祉年金の増額十三人 ⑧活動資金の増額十三人 ⑨補助金の増額十三人 ⑩老人居室資金の貸付け十人、その他日帰り旅行の実施などほか八十人となっています。

ニュー・ハンマーズの演奏



学習団体 グループの紹介



手話を学ぶ会

四月一日付け広報で、公民館定期講座、自主運営講座(婦人科学、謡曲、日本画等二十二講座)の募集を行っておりますが、これとは別に、町内には数多くの学習団体、グループが活躍しております。

そこで、簡単に各グループの紹介をし、町民のみなさんに気軽に参加していただき、学習したり、大いに楽しんでほしいものです。

サークル活動の中から、私達はこれからの人生にとって、かけがえのない何かを得るような気がしてなりません。

自ら進んで参加しましょう。

各団体・グループ	学習日・例会等・場所	連絡・申し込み先	各団体・グループ	学習日・例会等・場所	連絡・申し込み先
みどり会(母と子の読書グループ)	毎月第2(木)午後2時より=公民館	村上 憲一 公民館(2-1130)	囲碁同好会	毎週(日)午後2時より=女子学院	成田 達雄 (2-1615)
五月会(糠沢の母と子の読書グループ)	毎月20日午後7時より=糠沢部落会館	村上 憲一 公民館(2-1130)	鷹巣将棋クラブ	毎月20日午後7時より=鷹巣小学校	近藤与治助 (2-2405)
古典文学	毎月第2・4(金)午後1時30分より=公民館	杉淵 けみ (2-2735)	手話を学ぶ会	毎週(木)午後7時より=公民館	大川 千尋 (2-3164)
鷹巣地方史研究会	研究会 年3回=公民館	松橋 栄信 (2-0191)	鷹巣ボランティア	毎月第1(木)午後7時より=公民館	田村 邦三 (2-2810)
鷹巣町読書会	毎月1回(日時不定)=図書館	松尾 昭利 (2-2437)	婦人ボランティア	毎月第1(木)午後7時より=公民館	佐藤 繁子 (2-9810)
鷹巣短歌会	毎月第2(日)午後1時より=公民館	佐藤八千代 (2-1421)	サークル・バルバール(施設青年ボランティア)	毎週(木)午後6時30分より=公民館	小笠原一輝 (2-4657)
潮音秋田短歌会	毎月第3(日)午後1時30分より=公民館	石川多吉郎 (2-0979)	鷹巣混声合唱団	毎週(木)午後7時30分より=公民館	松尾 昭利 (2-2437)
鷹巣俳句会	毎月1回(日時不定)=公民館	五代儀幹雄 (2-0316)	鷹巣室内合奏団	毎週(金)午後7時より=公民館	松尾 昭利 (2-2437)
鷹巣書道同好会	毎月6の付く日午後7時より=伊藤静男宅	伊藤 静男 (2-2448)	ニュー・ハンマーズ	毎週(月)午後7時30分より=公民館	川村 豊 (2-0423)
鷹巣絵画クラブ(油絵主体)	毎月第1(水・木)第3(水)午後7時より=公民館	成田 正宏 公民館(2-1130)	ジャズクラブ	毎月1回=ローラン	ローラン (2-0922)
鷹巣フォート・グループ	研究会 年3回	千秋軒カメラ (2-0770)	鷹巣民謡・三味線尺八研究会	毎週(火)午後2時と7時より=大栄商事	藤島 茂治 (2-0202)
日本リアリズム写真集団鷹巣支部	年2回写真展 例会随時	村上 信夫 (2-9526)	鷹巣吟修会(詩吟)	毎月第1・3(土)午後1時より=公民館	小笠原吉郎 (2-2523)
木目込人形教室	毎週(土)午後2時より=公民館	佐藤 憲子 公民館(2-1130)	演 劇	毎週(木)午後7時より=公民館	三沢 守一 (2-9147)
色紙人形教室	随時=公民館	成田 明子 (2-0536)	社交ダンス教室	毎週(金)午後7時より=公民館	成田 弘和 (2-0237)
県北愛石会	展覧会年2回 探石会年1回	津谷 佳男 (2-1636)	フォークダンス協会	7月より毎週(木)午後7時より=公民館	佐藤 周治 (2-0196)

おしらせ

奨学給与学生募集

財団法人秋田県北秋会では、育英奨学給与学生を募集しています。
 ▼申し込みできる人 ①鷹巣町に住所を有する人 ②四年生大学に入学し、一年生であること（東京都および他府県の大学）
 ③他から育英資金を受けていない人
 ▼募集する人員 本町から一名
 ▼奨学金給与額 月額五千元
 ▼提出書類 ①奨学生採用願 生活状況調査 ③家庭調査 ④在学証明書 ⑤戸籍抄本
 ▼申し込み期間 五月八日
 ▼その他 奨学金の返済は不要
 希望者は、役場総務課広報係へ申し込みください。くわしいお問い合わせも同係へ。

老人居室整備資金貸付け申請を受付

老人福祉の増進をはかるため、老人専用の部屋を整備する資金の貸付けを五月二十日まで受け付けています。

資金の貸付け対象となる方は、当町内に居住し、六十歳以上の老人と同居している親族で、自力で整備を行うことが困難な方で、老人の居室を整備する方です。
 貸付けの限度額は、一戸当たり六十万円、貸付けの条件は、一年据置後九年償還。利率は据置期間中は無利子で、その後は年二%と

なっています。

申し込みの受け付け、およびくわしく知りたい方は役場町民課福祉係（電話二局一一一番・内線二〇六）にお問い合わせください。

あけぼの町に郵便ポスト

あけぼの町内会から、設置が要望されていた郵便ポストが、同町内の公衆電話ボックス脇（栄字前綱一二二）に、設置されました。ご利用ください。

技能検定試験

秋田県職業能力開発協会では、五十四年度前期技能検定試験を行います。受付期間は、五月一日から十一日までとなっています。

▼実施職種 造園、製鋼、機械加工、左官、塗装など二十八種目

▼試験日 ①実技 六月二十九日 ②学科 六月二十九日
 ①実技 九月九日 ②学科 九月九日、十六日、二十三日

▼手数料 ①実技 八千五百円以内 ②学科 一千五百円

▼提出先 秋田市新屋町砂奴寄一秋田県職業能力開発協会

受験ご希望の方は、鷹巣高等職業訓練校に申請書を請求してください。

身体障害者相談員

永井、佐藤の両氏

身体に障害をもっている方々の相談、指導にあたる県身体障害者

相談員に、伊勢町永井永治さん（電話二一〇五六八）と坊沢羽立佐藤東三郎さん（二一八八九）の両氏が、去る四月一日付で県知事から委嘱されました。（任期は五十六年三月末日まで二カ年）お気軽にご相談ください。

鯉のぼりのポール電線にご注意を!!

鯉のぼりの季節です。鯉のぼりのポールをたてようとして誤って電線にポールをふれさせ、感電した例がありましたので、事故のないよう次の点にご注意ください。
 ▼最近のポールは金属性のものが多いので、ポールが倒れても電線にふれないだけの距離を見定めてからポールをたててください。

▼鯉のぼりが風にたなびいた時に、電線にふれないように距離をとってください。

もし電線に近寄ってたてる場合は、東北電力鷹巣営業所（電話二一八三番）にご連絡ください。

畠山孝一氏に

自衛隊から感謝状

脇神字平崎上岱畠山孝一さん（52）は、去る四月十日自衛隊秋田地方連絡部長野村利幸一等陸佐から、感謝状と記念品が贈られました。畠山さんの受賞は、自衛官の募集や除隊者の就職援助などの功勞によるものです。

歳時記

子供の日



五月五日は、子供の日。そして国民の祝日。

「男の子のお節句だけお休みなんて、ずるいわ」と女の子。

「女の子はいいな。ひな祭り」と子供の日。の両方祝ってもらえるんだもんね」と男の子。

かつては、端午の節句と呼ばれる、ヨモギ、シヨウブなどを家の門前に飾っての魔除けの行事だったといわれます。

最近では、家の中にしよき（鍾馗）や金時の人形や、かぶとを飾り、外にはコイのぼりを立て、シヨウブ湯に入り、かしわ餅やちまきを食べ、子供の成長を祈るのが一般的です。三月のひな人形は、変わりびな、たとえば今年の例でいうと、ユーホーびな、フイーバーびな、

嫌煙びなどが売り出されたのに、五月人形にはそういうものはほとんど見られません。やっぱり女性の方が流行に敏感なのでしょうか。

とはいっても、端午の節句も、やっぱり時代を反映しています。東京のあるデパートの話では、コイのぼりはベランダ用セットと屋外用セットとあり、団地やマンション向けのベランダセットの売れ行きが七十%。年々この割合はふえていくそうです。

コイの数も、昔はその家の男の子の数だけ揚げていたものですが、今は男の子の数は一家平均一人。

それで、コイのぼりセットは最初から、黒、赤の大きなコイと青い小さなコイの三尾組がふつ。パパ、ママと息子をかたどった、いわば「過保護型」とでもいいましょうか。

かつての「尚武」の節句らしいリリしさはどこえやら、という感じがですね。



カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

『転入教職員に町を紹介』

前野団地など見学

町の教育委員会では、この四月の異動で町外から転入した二十七人を招き、四月十一日午前十時三十分から町を紹介する会を開きました。

この会は、転入してきた先生たちに、町の実情を早く理解していただくために開いているもので、今年で四回目。

午前中は、役場で転入や新採用（四人）の先生たちの自己紹介のあと、辻教育委員のあいさつに続いて出川町長が町の行財政、高橋教育長が教育行政について説明。午後は、上水道本館、前野団地、胡桃館収蔵庫など、七カ所の施設を見学して会を終わりました。



『栄地区老人クラブで』

滝の沢に桜を植樹

栄地区老人クラブでは、四月十日午前九時から、同地区滝の沢地に樹高約三メートルの紅山桜、ソメイ吉野、紅シダレ、八重桜各三十本、合計百二十本を植樹しました。

当日は、会員五十六人が参加、昨年栄財産区が四百八十万円で堤防を築き、四十メートルの堤を作った上段に植樹したもので、将来はベンチを作るなど、憩の広場にしたいと語っていました。

なお、堤には今年から鯉を三千匹から四千匹養殖、老人クラブの活動資金にしたいと計画中です。

野鳥の楽園めざし

『中央公園にキジを放つ』

北秋田農林事務所では、中央公園一帯を野鳥の楽園にしようと、数年前からキジ、ヤマドリを放し、保護育成に力を入れておりますが、今年の放鳥第一号として四月十日、キジの成長五羽を放しました。

中央公園には、これまで数千羽のキジやヤマドリが放されていますが、同公園一帯は禁猟区となっていることや、計画的な放鳥の成果が表われ、それに自然繁殖もすすんで、最近ではキジやヤマドリの姿をよくみかけるようになっていきます。



子どもたちに 農業の体験学習

『南小学校の実践から』

青少年の健全育成のため、県や町では子どもたちに、自然に親しむこと、農業を理解するためお手つだいをさせ、家族の話し合いをするを奨励している。ところが近年、農家の子弟の農業離れがすすみ、農業の後継者問題が深刻になっている。

画し、各県にその実施をすすめている。秋田県では十三市町村を指定、「学校教育との連携事業」として鷹巣南小学校がその指定校になっている。この事業は小学校四・五年を対象に五年間継続することになっている。

まず、近代農業を

見せることから

最近では、農家に生まれながら農業のことを殆んど知らない子が多くなっている。指定を受けた南小学校ではまず、関心を持たせるため近代農業を見学させることにした。

大型バスに乗った四年生と五年生六十名は十月十日、十万羽養鶏の小原農産—5haの農場で三百人の生徒が実習している合川町の愛生園—百二十頭の乳牛のいる大野台牧場—米内沢の石田リンゴ園を見てまわった。

見学を終って子どもたちは、その経営規模の大きさに驚き、また土に親しみ家畜を愛し、営々と働いている人達の姿に感動したことを作文に綴っている。

勤労を体験する学習



ジャガイモ掘り実習

二年目の五十三年度は、実際に勤労を体験する学習に重点をおいた。五月に学校田の田植え、六月はダイズ、トウモロコシの播種、そして七月には大野台営農高等学校にジャガイモ掘りの実習に出かけた。その感想を作文でつぎのように述べている。

▽とても広かった。はじめは簡単だと思ったが、実際仕事をしてみると、なかなかそうでない……▽ちようど一時間やりました。これを一日いっぱいやるとうとうでしょう。あつくて、あつくて……おとうさん、おかあさんの苦労していることがわかった。——と、

「野外農業教室感想文集」より

南小緑の会・「緑の検定」

南小学校では、農業を理解させるその第一歩は「自然と子どもを結びつけること」であるとし、南小緑の会、「緑の検定」を児童たちの手でやっている。

全校児童が一年生から六年生までの縦割りの班組織で、校地内の草木を見て歩き、その名を覚え、検定を受け、その数が増えるにつれて進級するしくみになっている。現在百六十五種に番号をつけているが、多い子で三十五種、普通十五種から二十種は知っている。

物を大事にする教育

大川校長先生は「今の子どもたちは物のありがたさを知らない。自然に親しみ、生産の苦勞を体験させ、働くことの尊さをわからせることは、学校教育でも大切なこととす。」と語っていた。

部落訪問



＝高村岱＝

高村岱は現在四十六戸、中央小学校の近くにできた集落のことである。高森岱の八戸と合併してできた新しい部落である。国道一〇五号線、南鷹巣と藤株との間の東側に鷹巣営林署の苗圃があり、その向うに中央小学校が見える。

昭和四十七年、ここに学校が建てたから、この周辺の風景は大きく変わった。中央公園の付近は湿地帯の荒地であったが埋め立てられて堂々たる町営野営場になった。そこから中央小へ通ずる昔の森林軌道の両側には点々と小さな家があって、家のまわりは畑にもならない湿原であった。しかし現在は、道路は舗装され立派な住宅地に変っている。また、中央公園の老人憩の家「青葉荘」の近くに昭和二十五年、陣場岱開拓に入植した二戸がある。「鷹巣町脇神宇高村岱」という所で、杉木立の中に部落集会所がある。

一方、高森岱は陣場岱の鉢巻山近くに、六戸と二戸と二つの集落があって、昭和十六年と二十一年に入植している。当時は

酸性の強い瘠土で畑作の収量は少なく、酪農をやっても飼料が十分でなく、草のある所を探して放牧し搾乳してきた。昭和二十八年、ようやく電灯がつき、三十八年には開田が成功した。二つの部落が合併して満一年国道から鉢巻山までのこの広い地域の自治活動は、五つの班組織でお互いの連絡をとり合っている。そして、ときどき集落所に集まって、環境改善の話し合いや、親睦を深める行事を持っている。婦人学級も結成され、学習の準備をすすめている。部落自治会長の九島武松さんは「環境も着々整備されていますが、今のところ防犯灯二つをおねがいしています。」と語っていた。

（鷹巣公民館長 長崎 久）



森林軌道跡の住宅街



ました。その間、文化・地域特性、教育環境等についても、貴重な体験・知識を得ることができました。その中であって、前向きな活動が少ないといわれがちなPTA、私も幾らかでも役に立てばと思って



栄町 原田 雄彦(45)

PTA活動から 想うこと:

雪深い秋田の地にお世話になって、早や三年が経過しました。子供の教育・しつけの問題を取り上げてみても、家庭での役割と、学校側の役割が、必ずしも明確ではなく、その焦点がボヤけていることである。この点については、学校・家庭がそれぞれの特質の中で補充し合ってこそ、

ぼくのおばあさん

ぼくのおばあさんは72才です。すこし、こしがまがっていても、とても元気です。朝、ぼくがおきれないと、テレビにかいじゅうはいつてら。」
父も母もはたらいっているので、

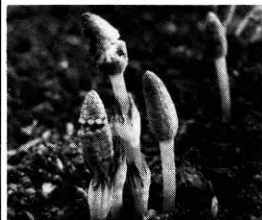


西小学校3年 藤島 匠 章

おばあさんは、ぼくと弟のせわをしてくれます。だからときどき、かたをもんであげます。

はじめは社会性豊かな人間形成の基盤づくりが可能なものではあるまいか。子供に要求したいことは、まず親みずからが実践してみることである。
最近では講座、講演ブームのようである。かくいう私も絵画クラブに籍をおく一人であるが、物質的に満たされた段階で、今度は精神的な価値創造を求めている模索がブームとなったようである。
「この秋は風か風か知らねども、今日のつとめに田草とるなり」の歌にあるように、私共は日々新たなりの気力を支えとして生き抜いていきたいものである。

みんなの広場



つくし

すぎなに先きだつて出る。これを食べるのは日本人だけ。ほろ苦い。

(南小・阿部達雄先生)

季節の話題

気象

初夏の訪れです。若葉、青葉がすすくと伸び薫風が吹きわたります。このころの風を薫風とは、緑のかおりを運ぶとみ立てて、夏の南風

をめだ言葉です。冬の間、卓越していたモンゴル方面からの北西季節風は夏になるとすっかりかげをひそめ、新しく太平洋方面からの南よりの季節風が日本を支配するようにになります。
その足がための先がけとして吹き込んでくる初夏の南風をつばな流し、たけのこ流しなどと呼ぶな

わがサークル

＝茶道裏千家 一関社中＝

「凛としつつも和やかに」……私共の社中は、お茶好きの十余名で構成されております。住吉町四丁目の北島さん宅に稽古場を設けさせて頂きまして、毎週土曜日午後からのお稽古が待遠しいこの頃です。当町内で稽古場を持つております方達も、利休居士の御教え「十よりかへるものその一」とばかり、後輩と一緒に稽古を続けており心強い限りです。ようやく家事から解放された主婦の方々に交って男子会員もおりまして、当人が申しますには「仲間が増えたらお酒を楽しみながら喫茶できるのになあ」。どうぞ男性の方

々もお気軽にお出で頂けたらと思っております。茶道と申しますのは、「茶をたてて喫むことなり」と利休居士も申しておりますように、決して堅苦しいものではありません。忙中閑ありという境地を、どうぞお楽しみ頂きたいものと思っております。私共の所では小原流のお花もやっておりますが、常々和やかさの中に凛とした茶道の教えを忘れぬようにと念じております。お茶に興味がおありでしたら、どうぞ皆様、お気軽に御参加下さいませ。

(紹介者 一関 宗鶴)



おしらせ



一線美術会会員 九島家二氏

五月の健康相談

五月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、九日と二十三日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

フッ素イオンむし歯予防は、九日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、七日と二十一日です。

時間は、午前九時から午後三時

まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中期の注意について。

時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

◇

乳児健康相談は、十七日と二十四年一月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時まで。

◇

離乳食実習指導は、十七日と五十三年十月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時半から十時半まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

◇

三歳児健康診査は、十五日と五十四年三月、四月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時半まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

予 防 接 種

生後三ヵ月から四歳までのお子さんを対象に、結核予防のためツベルクリン反応検査およびBCG接種を次により実施しますので、該当者は必ず受けてください。

鷹巣地区以外の方は、二十一日ツベルクリン、二十三日ツ反・

BCG。鷹巣地区の方は、二十二日ツベルクリン、二十四日ツ反・BCGとなっています。

妊 婦 訪 問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による妊婦訪問を行います。

五月は、▽八日▽沢口地区▽十五日▽栄地区▽二十九日▽綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

プールを無料開放

5月13日（日）

勤労者体育センター（プール）を、五月十三日午前十時から、勤労者の方々に無料開放いたします。時間は、午前十時～十二時、午後一時～三時、午後三時三十分～五時三十分、午後六時～八時の四回。ご家族、お友達をお誘い合わせのうえ、ご利用ください。

電話局で窓口
営業時間変更

鷹巣電報電話局の窓口営業時間が、四月十六日から次のように変

更になりましたのでお知らせします。平日は、午前九時から午後四時まで。土曜日は、午前九時から正午まで。

なお、電話での問い合わせ等は、従来どおり、平日は午前八時三十分から午後五時まで。土曜日は午前八時三十分から午後零時三十分までとなっております。

新町内協力委員紹介

▽沢口地区

中島 忠

川口

近藤 繁信

小ヶ田

武石 孝一郎

西陣場岱

▽七日市地区

四組

長崎 貞一郎

五組

長崎 貞次

六組

日景 勝徳

根本屋敷

佐藤 和一郎

中畑

長崎 喜久雄

黒森

佐藤 幸雄

綴子地区

田子ヶ沢

佐藤 六郎

田中

工藤 正二

高野尻団地

堀部 勲

香 典 返 し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。

▽前山▽野呂重徳さんから亡父三八さんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽大向▽野呂豊さんから亡妻テエさんの香典返し

三〇、〇〇〇円

誕生おめでとうございます

4月1日～4月15日

慶弔だより

青山 直恵（秀二 長女）学校通
村上 俊介（正 長男）掛泥
辻 裕介（義彦 長男）掛泥
斑目 牧子（広義 二女）協神
宇佐美大輔（義和 長男）南鷹巣
成田 和也（充 二男）東横町
津谷 強（正治 二男）高野尻
島山 昇（文男 二男）前野
武藤 真紀（重光 二女）羽立
戸沢 元継（元弘 長男）前山
佐藤めぐみ（長市 長女）吉ヶ沢
成田 大輝（藤郎 長男）深関
土佐 幸大（富好 長男）南鷹巣

二人の前途を祝福いたします

河田 勝義 伊勢町
伊藤 和美 大館市
岩沢 良誠 秋田市
佐藤 勝次 合川町
御所野 幸子 学校通
成田 睦夫 比内町
佐藤 千津子 根本屋敷
佐藤 清英 坊沢大町
鈴木 明子 西仙北町
村藤 雄一 相善町
村上 笑美子 太田

おくりやみ申しあげます

田村 庫治（73歳）岩 坂
斎藤 エイ（75歳）新松葉町
花岡 福治（79歳）大 堤
佐藤 スエ（70歳）大 堤
針金 キク（59歳）太平町